

こんなに問題が多い 風力発電、 あなたは認めますか？



● 深刻な低周波被害？

■人家から数百メートルの至近距離に建つと、予測される被害は騒音のほか低周波、電磁波など深刻■頭痛や不眠など健康被害が報告されています■業者の調査データは鵜呑みにはできません■道路建設によって水源が汚染されれば日常生活に大きな影響が■自然景観が壊れ、地元はもとより伊豆半島全域の観光に影響が出ることは明らかです。

● 儲かるのは業者だけ？

■風車を建設運営する民間業者に国の補助金がなんと3割近くも投下される■業者は補助金がなければ建設しない（儲からない）と明言■もちろん売電収入は一切町に入りません■耐用年数は17年、巨大なごみとして放置される可能性が大きい■想定以上の厳しい気象で早々と羽が折れたり倒壊する例も…■自然破壊を懸念する声が広がっており、長野県伊那市長が反対表明するなど各地で紛争が起きています。

● 地元の意見は？

■地元の同意が何よりも優先されるはずなのに、町長の独断で計画がすすんでいます■三筋山ふもとの入谷区総会では反対意見が相次ぎました■まず住民の生活、福祉を護るべきなのに、町当局が住民に耳を貸さず業者寄りの姿勢なのはなぜ？■風車のある町を観光に有益とPRする町長も問題だが■今ある浅間山の3基を「毎年5千万円の収入がある」と吹聴する職員も問題。経費を差し引けば利益どころか財政負担に。撤去の費用も問題化しています。

● 風力がベスト？

■風まかせの風力発電は発電量の変化が激しく全体電力の1%までが限界、つまり風力だけで全電力をまかなうことは不可能■北海道や東北では売電単価が下落し、赤字15億円の町も■犠牲の大きい風力発電をすすめることより、むしろ節電こそ優先されるべき■将来は太陽光や燃料電池、小水力発電などの組み合わせが有望とされています。

● 「エコを装った箱物政治」のため 住民を犠牲にするなんて！

いま、私たち住民の良識が試されています!!